

第12講	欧米近代史②	学習日 月 日	名前:
------	--------	---------	-----

1. ウィーン体制 … 19世紀前半のヨーロッパの国際秩序  
 1814~15 (1) の開催 … フランス革命とナポレオン戦争後の処理  
 (2) … すべてをフランス革命前にもどす(それが正当であるとする)  
 → 領土をフランス革命前に戻す、フランスはブルボン家が復活  
 (3) … ロシアのアレクサンドル1世が提唱、キリスト教の博愛精神に基づく君主間の盟約。イギリス・ローマ教皇・オスマン帝国以外が参加  
 (4) … イギリス・ロシア・オーストリア・プロイセン、のちにフランスが参加。軍事・政治的同盟。  
 (5) … 英・露・墺・普・仏の五大国のバランスを重視  
 自由主義・ナショナリズム運動を弾圧 → 墺・露が中心となる、各地で反発の動きが強まる
2. イギリス … 自由主義の進展  
 ① 議会制民主主義の発展  
 ・ 三度にわたる(6) … によって、労働者階級に選挙権が拡大する  
 ・ (7) =地主が支持と(8) =資本家が支持の二大政党が定着  
 ② アイルランド問題 … クロムウェルがアイルランドを征服  
 1801 アイルランドを正式に併合、グレートブリテン=アイルランド連合王国の成立  
 ③ ヴィクトリア時代 … 19c後半、大英帝国の最盛期  
 1851 世界初の(9) … をロンドンで開催、イギリスの工業力を誇示
3. フランス … 19世紀前半に2回の革命  
 ① 1830 (10) … ブルボン朝を打倒 → 7月王政の成立(資本家中心の政治)  
 ロマン主義の画家(11) … が『民衆を導く自由の女神』  
 を描く  
 ② 1848 (12) … 7月王政を打倒  
 ・ 革命が各国に波及し、ウィーン体制が崩壊  
 ・ フランスでは一時共和制となるが、1852 (13) … が即位  
 ・ 1870 ドイツとの戦争に敗れて退位
4. ロシア … 皇帝専制政治(ツァーリズム)が強固 = 近代的な政治が行われていない  
 1853~56 (14) … に敗北 … ロシアの近代化の遅れが露呈  
 → 1861 皇帝(15) … が農奴解放令を発布 But 近代化は進まない



5. イタリア … 北部は都市共和国、中部は教皇領、南部は両シチリア王国に分裂  
 1861 サルデーニャ王国を中心に統一され、(16) … が成立  
 ・ 初代国王はヴィットーリオ=エマヌエーレ2世、初代首相はカヴール  
 ・ オーストリアとは(17) … をめぐり対立
6. ドイツ … プロイセンを中心に統一  
 プロイセン王国の宰相(18) … が鉄血政策を推進  
 1866 オーストリアとの戦争に勝利、ドイツ統一の主導権を握る  
 1871 フランスとの戦争に勝利 → (19) … が成立  
 ビスマルク外交 … 1882 三国同盟(独・墺・伊)を結成
7. アメリカ … 南北戦争終結後、工業化が一気に進展  
 ① 領土拡大と西部開拓 … 先住民は西部の(20) … に強制移住  
 ・ 1803 フランスからルイジアナを買収 → 領土倍増  
 ・ 1823 モンロー宣言の発表 … アメリカ外交の(21) … を具体化  
 ・ 1848 メキシコとの戦争に勝利し、(22) … を獲得  
 → 近郊の発見で世界中から移民が殺到 = (23) … の発生  
 → 太平洋岸への関心が高まる = 1853 (24) … が浦賀に来航  
 ② (25) … 1861~65 … アメリカ史上最大の内戦  
 原因 (26) … をめぐる南北の対立  
 北部:人道的に反対 … ストウ夫人 『アンクル=トムの小屋』  
 南部:(27) … のプランテーションの労働力として必要
- 展開  
 1861 共和党の(28) … 大統領就任  
 1863.1 リンカンが(29) … を発表  
 1863.11 リンカンが(30) … の戦没者追悼演説を行う  
 The Government of the people, by the people, for the people.  
 1865.3 北部が南部に勝利して南北戦争が終結
- 戦後のアメリカ … 産業革命が本格化、世界一の工業国へ  
 1867 ロシアから(31) … 買収  
 1869 最初の(32) … 開通 … 東西を鉄道で連結  
 1890 (33) … 消滅 … 未開拓地がなくなる

